

# 子育てを 楽しもう



## 地域子育て支援センター (太田第二保育園内)

開館時間 9:00~正午 13:30~15:00  
休館日 土・日・祝日、園の行事のある日  
電話 27-7951  
子育て相談 9:00~16:00(土・日・祝日以外)  
対象 就園前の子と保護者

年始は5日(月)から始まります

### (園庭開放)

親子教室のない日に、工作、体操、手遊び、シアターなどを行っています。  
赤ちゃんDay 毎週金曜日  
2カ月~歩く前の子と保護者  
よちよちDay 毎週水曜日  
歩き始めの子と保護者  
てくてくDay 毎週月曜日  
走って遊べる子と保護者  
異年齢の園庭開放 毎週火・木曜日  
0歳~就園前の子と保護者  
〔発育測定〕 6日(火)・8日(木)

**サンサンルーム (おはなし広場)** 毎週火曜日  
(総合福祉会館内) 午前10時30分~  
開館時間 9:00~16:30 毎月第3火曜日は、よみきかせボラ  
休館日 日・祝日 ニアの人がお話をしてくれます。  
電話 27-6555 **〔遊びの広場〕** 毎週金曜日  
子育て相談 9:00~16:30 午前10時30分~  
(平日のみ) 「なりきり遊びを楽しもう」のテーマで  
遊びます。  
年始は6日(火)から 〔発育測定〕 14日(水)  
始まります 午前10時30分~11時30分

### その他の子育てサロン会場

すくすくルーム (みのかも健康の森) 毎週月・火曜日  
にこにこルーム (津田左右吉博士記念館) 毎週木・金曜日  
※いずれも午前10時~午後3時  
びよびよルーム (中部台公民館) 毎週水・金曜日  
※午前10時~午後2時

## 加茂野児童館

開館時間 9:00~正午 13:00~17:00  
休館日 日・祝日  
☆土曜日は、一日開いています  
電話 28-8878  
子育て相談 9:00~17:00 (日・祝日以外)

**〔未就園児対象〕**  
なかよしデー 6日(火)・22日(木)  
午前11時~11時45分  
ミニミニ劇場 9日(金)  
午前11時~11時30分  
パパザウルス 17日(土)  
午前10時30分~11時30分  
お父さんと一緒にふれあい遊び。  
発育測定 30日(金)  
午前11時~正午  
※読み聞かせは随時行っています

**〔小学生対象〕**  
囲碁クラブ 毎週土曜日 午前9時~10時  
リトルクラブ 24日(土) 午後1時30分~3時  
「あみもの」 持ち物:かぎ針、毛糸

年始は5日(月)から始まります

## 冬の時期に気を付けたいポイント

寒さが本格的になり、風邪が心配な季節です。感染症を予防するために次のことに気を付けましょう。

### ①なるべく人込みを避ける

免疫力の弱い0~2歳児は外出先で感染することが多いので、込み合う時間帯の買い物などは控えましょう。

### ②大人がウイルスを持ち込まない

外出先から帰ったら子どもに触れる前にうがいと手洗いをし、できたら上着だけでも着替えましょう。

### ③子どもの生活リズムを整える

「体を動かす」「食べる」「眠る」といった生活リズムを整えることで、病気への抵抗力は高まります。冬でも暖かい日は外で遊び、外気に触れるようにしましょう。

問 こども課 内線314



学校訪問 42  
山之上小学校

oh!  
マイ、  
スクール

## 最高の合唱



山之上小学校6年  
西田 昂平さん

「ほくたち六年生は、「通学班できちんと並ぶ」「しゃべらず掃除をしてきれいな学校」「仲間と助け合う」「あいさつと歌声の響く学校」の伝統継承宣言をし、山之上小のリーダーとしてがんばっています。今、僕たちは、その中の一つ、合唱に力を入れています。

学校中にさわやかな歌声を響かせたいと、毎日朝の会で合唱をします。また、音楽の授業では、パートリーダーを中心に、課題を決めてパート練習を行います。そして、授業の終盤で自分たちの合唱を録音し、聞き直します。良い所や直した方がいい所を話し合い、それを次の課題にして、最高の歌声にするようになっています。

十一月には、「フロム0歳プラン東中学校区公表会」で、東中学校三年生と一緒に合唱発表をしました。とても緊張しましたが、歌い終わった後は「うまく歌えたな」と思いました。東中の皆さんの合唱を聞いた時には、その歌声の迫力と響きの美しさに感動しました。そして「下級生の子たちにもっと練習したい」と思っていました。

卒業まであと三カ月。卒業式で、みんなが感動する合唱ができるよう、これから仲間と心を一つにして、練習に取り組んでいきます。

## だんらん

極めるということ

第117話



何事においても極めるということとは難しく、仮に極めたと思っても、上には上があるものです。しかし、わたしの思いは、極めるということには人によっていろいろな場面があると思っています。あって当然だと思います。そのことを自分の糧として次へのステップに生かすことであると思います。自分なりに目標を持って努力し、その目標を達成したことを、自分が極めたことの証として、そしてその思いを次へのステップに生かすことが大切であります。

野球選手の王貞治でも、イチローでも場面場面で極めて自信を持ち、次のステップに挑戦し、また努力して、極めるといったことが、素晴らしい成績につながったと思います。

わたしが野球少年・少女に願うことは、基本を習得する練習を、あきらめないで着実に、しかも、地道に努力してほしいということです。

一つの例として、「ゴロを捕ると

きの足の運びやその体勢(体重移動)、そして捕ってから投げのまでの一連の基本的動作を身に付けることによって、時にはピンチを救いチャンスに変え、試合の流れを一変させることもあります。

基本の動作こそミスを最小限に抑えることができるのです。走る(走塁)、打つ(打撃)、守る(守備)すべてに通じます。

そのためには、観察力、洞察力そして感性を身に付けることが必要です。人が持っている技術を自分の中に取り入れ、自分の技術を高めることも必要です。また、相手の作戦を読み、それに備える心構えや、いろんな場面を常に想定し、次のプレーに備えられる自分を、磨くように心掛けることも必要です。

「目的を持って精一杯努力をすれば報われる」を信念に、地道な努力と自信を持って物事に一生懸命ぶつかってほしいと念じます。

頑張れ! 野球少年・少女!

(文責 佐橋)